

令和7年度牧之原市立相良中学校 学校評価（前期）

校長名 北島 克己

1 昨年度の成果〇と課題・

○生徒会を中心として、相中ハンドブックの内容を見直す活動が行われ、生徒の主体性を高める取組が進められた。 ○担任を中心とした学年部の継続的な働き掛け等により、安心して学校生活を送ることのできる生徒が増えている。（欠席生徒の減少） ・自ら考え行動したり、根気強く物事に取り組んだりすることの苦手な生徒が多い。 ・たくましさ（つよさ、しなやかさ・柔軟性、レジリエンス）に欠ける。
--

2 本年度の基本方針（経営の重点）

1 生徒が、自分らしく生きることのできる存在へと、自発的・主体的に発達・成長し、誰もが笑顔で生き生きと活躍しようとするための生徒指導の充実を図る。 2 「学校教育の中心は『授業』である」という基本理念のもと、学ぶことを楽しいと感じ、自ら追究し、共に学び合おうとする力を育てる。 3 活力、自治力、実行力を伸ばし、自らの学校を自らの力でよりよくしようとする教育活動を推進する。 4 健康や安全について考え、自ら進んで仲間と鍛えようとする力を育てる。 5 学校、家庭、地域社会が連携し、愛され信頼される学校をつくるとともに、相良のまちを愛する心を育てる。 6 9年間のつながりを意識した相良地区小中連携事業を推進する。 7 教職員が誇りとやりがいを持ち、笑顔があふれ働きやすい学校をつくる。
--

3 具体的な取組

目標	具体的な取組	成果目標	評価	成果〇と課題・
1 生徒が、自分らしく生きることのできる存在へと、自発的・主体的に発達・成長し、誰もが笑顔で生き生きと活躍しようとするための生徒指導の充実を図る。	○発達支持的生徒指導の教育観・指導観を生かし、「生徒の耀き（よさや可能性）」を見つけ、広める。 ○SC や SSW、外部機関等を活用して、特別な支援を要する生徒とその保護者への継続的支援を進める。	①「学校に来ることは楽しいか」生徒評価 95%以上 ②「先生は、あなたのよさや頑張りを認めてくれるか」生徒評価 95%以上	B	①92.5% ②90.1% ○発達支持的生徒指導：教職員の教育観・指導観が変わりつつある。 ・SC 等を活用し支援方法について話し合い、多方面からの働き掛けを工夫していく。
2 「学校教育の中心は『授業』である」という基本理念のもと、学ぶことを楽しいと感じ、自ら追究し、共に学び合おうとする力を育てる。	○研修テーマ「自ら学びに向かう生徒の育成～個別最適な学びと協働的な学びを生かして～」を意識した授業の充実を図る。 ○互いの授業を見合い、授業について語り合う。 ○1人1台端末を取り入れた授業づくりを進める。（ICT教育の推進）	①「自ら考え、進んで授業に取り組んでいるか」生徒評価 95%以上 ②「他の先生の授業を見て授業について語り合えたか」教職員評価学期2回以上	B	①90.1% ②100% ○生成 AI や AI ドリルを活用した授業を積極的に行い、自ら学びに向かう授業づくりができています。 ・「授業が分かる」につながる教材研究、授業研究を今後も進めていく。

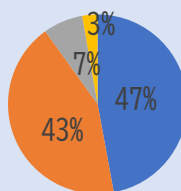
3 活力、自治力、実行力を伸ばし、自らの学校を自らの力でよりよくしようとする教育活動を推進する。	○生徒の創意を生かし「よりよい学校づくり」「全ての生徒が輝く学校づくり」を目指した生徒会活動の充実を推進する。(感動を生む七耀祭、学校行事、相中4つの誇り：つながる授業、爽やかな挨拶、黙働清掃、感動する歌声)	①「授業以外でも自ら考え、進んで行動できたか」生徒評価 80%以上	B	①86.5% ○委員会等で生徒による主体的な取組が増えてきた。 ・「楽しい」と「行事」との関係が深い中で、学級での話し合い、練り合いの時間確保が難しい。
4 健康や安全について考え、自ら進んで仲間と鍛えようとする力を育てる。	○体づくりに関する指導（心も体も磨き合う場の設定） ○健康づくりに関する指導（心と体を整える場の設定） ○食に関する指導（食事のマナーや大切さを学ぶ食育指導） ○安全に関する指導（「自分の身は自分で守る」防災意識の徹底、津波等の避難訓練）	①「自分にはよいところがあるか」（保健委員会）生徒評価 80%以上 ②学校保健委員会 ③1年食の指導 年1回以上 ④避難訓練 年3回以上 ⑤自転車等の交通事故 年0件	A	①86.5% ②1回 ③1回 ④2回 ⑤0件 ○地域の方から自転車等のマナーについて電話をいただき、その都度担当や担任から全校生徒への注意喚起により事故0につながっている。 ・避難訓練については様々な場面を想定して、生徒も教職員も柔軟に対応できるように訓練していく。
5 学校、家庭、地域社会が連携し、愛され信頼される学校をつくるとともに、相良のまちを愛する心を育てる。	○学校運営協議会を機能させたコミュニティ・スクールの推進に努める。 ○生徒自らが積極的に地域へ出かけ、地域との関わりを深める。 ○HPや学校便りなどを通して、本校の教育活動やよさを情報発信する。	①「相良中には、信頼できる教職員がいるか」保護者評価 100% ②地域ボランティア参加 全校生徒1割以上 ③HP 毎週更新 ④学校便り 年10号以上発行	B	①84.0% ②6% ③100%④33% ○学校便り等を使った情報発信はICTを活用することで、手軽に積極的に行うことができています。 ・保護者との対話やつながりを積極的に行っていく。
6 9年間のつながりを意識した相良地区小中連携事業を推進する。	○牧之原市の進めるキャリア教育（起郷家教育）を軸とした小中一貫教育の取組として「命と防災（1年生）」「仕事と価値創造（2、3年生）」を推進する。 ○小中教職員合同研修、小中学校児童・生徒間の交流活動 ○義務教育学校に向けた部会活動の実施	①担当学年を中心とした総合の実施 ②小中合同研修会 年2回 ③小中特別支援学級交流 年1回以上	B	①33% ②50.0% ③0回 ○地域の人材を活用しながら積極的に学年部で取り組むことができています。 ・持続可能な連携事業となるように、今後も各研究部で話し合いを進める。
7 教職員が誇りとやりがいを持ち、笑顔があふれ働きやすい学校をつくる。	○語り合い、笑い合える職員室をつくる。(心理的安全性の高い教職員集団) ○学校の組織力を高める。(ミドルリーダーの育成、若手職員に対する支援の充実等)	①「学校に来ることが楽しいか」教職員評価 90%以上 ②OJTを活用した研修 年3回以上	B	①84.0% ②30% ・教職員が生き生きと働ける学校を実現するために、教職員の思いを聞き取るとともに積極的な声掛けに努め、更に心理的安全性の高い教職員集団を目指していく。

令和7年度前期 学校アンケート結果

相良中学校では、学校教育目標「感動を創り 夢を拓く相中生」の実現に向けて取り組んでいます。本年度からは重点目標を「自ら考え、進んで行動する」とし、生徒の主体性を育むことを目指しています。

ここで、1学期末に生徒及び保護者の皆様に御協力いただいたアンケートの集計結果を報告いたします。この結果を今後に生かし、本校の教育活動がより良いものになるよう努めます。

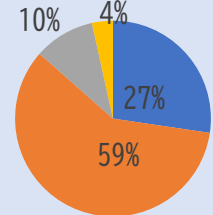
【生徒】先生は、あなたのよさやがんばりを認めてくれますか？



がんばりを認めてもらえていると感じている生徒が90%と多く、うれしく思う一方、「思わない」と感じている生徒がいることも事実です。引き続き職員によるあたたかな言葉かけをはじめ、SC等、外部機関との連携も含めた多方面からの働きかけを工夫していきます。

■思う ■どちらかといえば思う ■どちらかといえば思わない ■思わない

【生徒】あなたは、自分にはよいところがあると思いますか？
(学校保健委員会アンケートより)

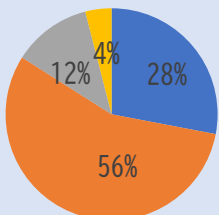


自己肯定感の高い生徒が多いことが分かります。保護者の皆様や教職員による日頃からの声かけ、生徒の良さががんばりを認めている成果だと思います。一方で「まったくない」と回答した生徒がいるのも事実です。学校生活の様々な場面で生徒の良さを見つけ、意識的なアプローチを心がけていきます。

■たくさんある ■少しはある ■あまりない ■まったくない

【教職員】学校に来ることは楽しいですか？

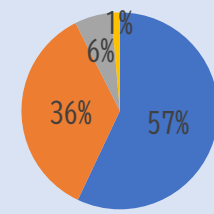
(グラントデザイン項目「教職員が誇りとやりがいを持った学校づくり」をもとに回答)



生徒の健やかな成長のためには、それを支える周りの人々の幸せも大切であると考えます。教職員が誇りとやりがいを持って働ける学校を実現するために、今後も、私たち教職員同士の情報共有と合意形成を図りながら学校運営を進めていきます。

■楽しい ■どちらかといえば楽しい ■どちらかといえば楽しくない ■楽しくない

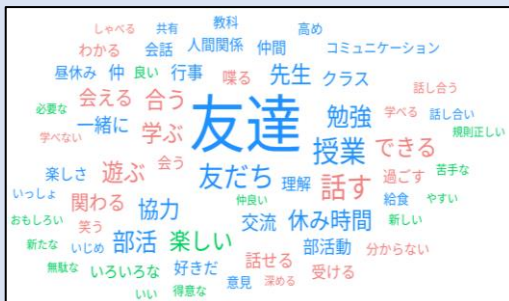
【生徒】学校に来ることは楽しいですか？



93%の生徒が楽しいと感じている一方で、「思わない」と回答している生徒がいることも事実です。生徒一人一人の思いに寄り添い、個に応じた支援に努めていきます。

■思う ■どちらかといえば思う ■どちらかといえば思わない ■思わない

【生徒】あなたが考える「学校の楽しさ」とは何ですか？(自由記述)



左図は生徒アンケートの回答にあった単語について、出現頻度が高い単語を大きく表している図です。これを見ると、『友達』が最も上位にきていることが分かります。学校が人とのつながりを感じることのできる場であり、それが楽しさにつながっていると考えられます。また、学習につながる言葉(授業、勉強など)も多数見られることから、学習に対しても楽しさを見出している生徒が多いことも分かります。引き続き人との関わりを大切にした学級経営、「楽しい」「わかる」授業づくりに努めていきます。

令和7年度相良中学校グラントデザイン

学校教育目標

感動を創り 夢を拓く相中生

重点目標

自ら考え、進んで行動する

生徒の実態
○素直で、明るく
優しい
○真面目に一生懸命
取り組む
●主体性やたくましく
欠ける

国：教育振興基本計画
県：「有徳の人」の育成
市：こころざしを持ち
夢ある人づくり

生徒の輝きを見つけ
伸ばす発達支持的生徒指導
(生徒) 先生は、あなたのよさや頑張りを
認めてくれるか。(95%)

学校教育の中心は「授業」
(生徒) 自ら進んで授業に取り組んでいる
か。(95%)

安全・安心の礎づくり
(生徒) 学校に来ることが楽しいか。
(95%)

活力、自治力、実行力を
伸ばす教育活動
(生徒) 重点目標を達成できたか。
(80%)



教職員が誇りとやりがいを
持った学校づくり
(教職員) 学校に来ることが楽しいか。
(90%)

学校・家庭・地域社会が連携し
信頼される学校づくり
(保護者) 相良中には、信頼できる教職員が
いるか。(100%)

9年間のつながりを意識した
相良地区小中連携事業の推進

相良小学校

菅山小学校

萩間小学校

地頭方小学校

令和7年度相良中学校グランドデザイン

学校教育目標

感動を創り 夢を拓く相中生

重点目標

自ら考え、進んで行動する

国：教育振興基本計画

県：「有徳の人」の育成

市：こころざしを持ち
夢ある人づくり

生徒の実態

- 素直で、明るく
優しい
- 真面目に一生懸命
取り組む
- 主体性やたくましさに
欠ける

生徒の輝きを見つけ
伸ばす発達支持的生徒指導

生徒) 先生は、あなたのよさや頑張りを
認めてくれるか。(95%)

学校教育の中心は「授業」

生徒) 自ら進んで授業に取り組んでいる
か。(95%)

安全・安心の礎づくり

生徒) 学校に来ることが楽しいか。
(95%)

活力、自治力、実行力を
伸ばす教育活動

生徒) 重点目標を達成できたか。
(80%)

教職員が誇りとやりがい
を持った学校づくり

教職員) 学校に来ることが楽しいか。
(90%)

学校・家庭・地域社会が連携し
信頼される学校づくり

保護者) 相良中には、信頼できる教職員が
いるか。(100%)

9年間のつながりを意識した
相良地区小中連携事業の推進

相良小学校

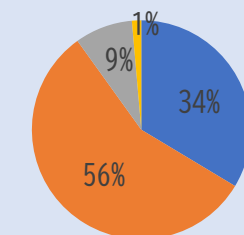
菅山小学校

萩間小学校

地頭方小学校

牧之原市では、小中学校の義務教育9年間を通して、キャリア教育(起郷家教育)を軸とした小中一貫教育を推進しています。相良地区では、相良中と4小学校とで、合同の研修会や交流活動を行っています。また、「命と防災(1年生)」「仕事と価値創造(2、3年生)」などの取組も進めています。

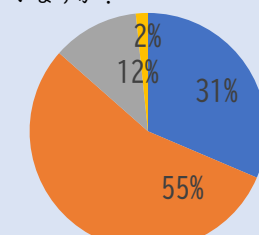
【生徒】自分から進んで授業に取り組んでいますか？



■思う ■どちらかといえば思う ■どちらかといえば思わない ■思わない

本校の校内研修では、予測困難なこれからの時代を生きる生徒にとって必要な「生徒の主体性を伸ばす授業づくり」をテーマに、全校体制で取り組んでいます。「主体的な学び」の質的向上を目指し、更に研修を深めていきます。

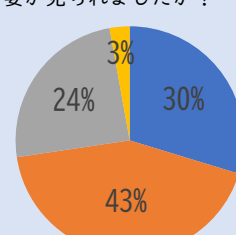
【生徒】授業以外でも、自ら進んで行動していますか？



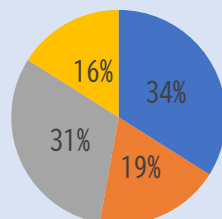
■思う ■どちらかといえば思う ■どちらかといえば思わない ■思わない

委員会活動や学校行事等では、生徒が自ら課題を持ち、解決に向けたアイデアを出すなど、主体的な取組が見られました。御家庭においても約7割の保護者の方が肯定的な回答でした。学校生活の場面でも、生徒同士が話し合い、練り合う機会をつくることで、更なる向上を目指します。

【保護者】お子様は、ご家庭で自ら進んで行動する姿が見られましたか？



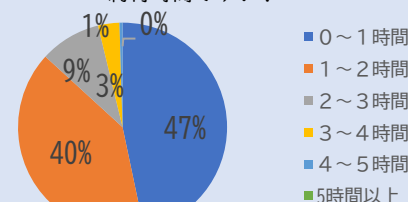
【保護者】相良中には、信頼できる教職員がいますか？



■3人以上 ■2人 ■1人 ■いない

信頼できる教職員が1人以上いると回答した保護者の割合は84%でした。生徒の健やかな成長のためには、保護者の皆様との連携が最も大切です。今後も学校だよりやHPなどを使って積極的な情報発信に努めるとともに、保護者の皆様との対話を大切にしていきます。

【保護者】お子様の平日の家庭学習の時間は約何時間ですか？



全体の87%が2時間未満でした。4月、3年生対象に行われた全国学力・学習状況調査では、本校の課題の1つとして、「知識・理解の向上」が挙げられました。学校における授業改善と家庭学習の質的・量的充実を図る必要があると考えます。